

つうしん SPS通信



だいごうれいわねんがつにちはっこう
第9号 令和4年7月19日発行

おおさかふりつちゅうおうちようかくしえんがっこう
大阪府立中央聴覚支援学校

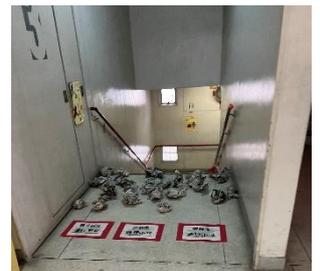


じしんひなんくんれん じっし 地震避難訓練を実施しました!!



がつにちもくじしんひなんくんれん さくねんどりんじきゅうこう じっし ひなんくんれん こんねんど えん
6月16日(木)に地震避難訓練を行いました。昨年度、臨時休校のため実施できなかった避難訓練を今年度に延
期して行いました。

こんかい くんれん じぜん き ひなんけいる かべ てんじよう ほうらく つうこう そうてい もとおこな
今回の訓練では、事前に決められている避難経路が壁や天井の崩落により通行できないという想定の下 行いま
した。放送で使用できる避難経路について連絡があり、その指示に従って避難をしました。避難の際に、どの経路が
使用できないのか見て分かる工夫として、写真カードを活用しました。



こどもたちは、あわてることなく先生の指示を見て、落ち着いて避難していました。今年度は、1月にもう一度地震
避難訓練を実施します。子どもたちにとって実践的な経験ができる訓練になるよう工夫を重ねていきたいと思
います。



がっき かくぶ と く 1学期の各部の取り組み

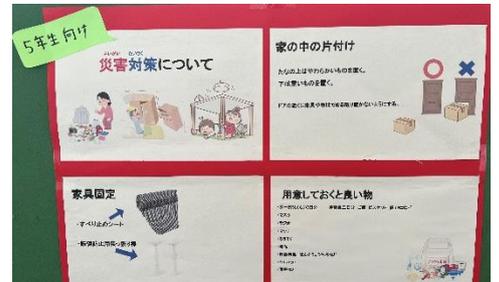
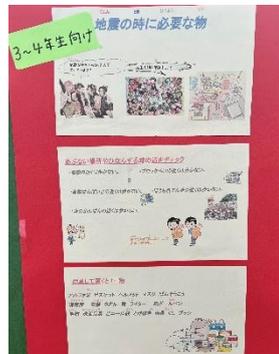
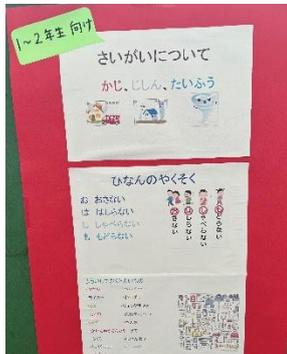


【幼稚部】

ねんちようぐみ さいきんすこ じぶんじしん じぶんいがい ひと かんしん うつ とも こま
年長組は、最近少しずつ自分自身のことから自分以外の人へと関心が移ってきて、お友だちが困っていると、さっ
と上靴を取ってあげたり、荷物を持ってあげたりと気配りができるようになってきました。また、廊下を走っているお友
だちがいると両手で大きく✕(バツ)と出して安全を少しずつ意識し始めるようになってきています。

【小学部】

6年生は、国語で『防災ポスターを作ろう』という学習をしました。「どんな内容にすれば小学部のみんなに防災について知ってもらえるか」を話し合い、学年ごとに内容を変えてポスターを作ることになりました。作ったポスターを持って各学年の教室へ行き、発表も行いました。今後も子どもたち同士でも防災についての意識を深めていきたいと思っています。



【中学部】

中学部は、防災手帳やその使い方を知ってもらうために、安全衛生委員会のメンバーと生徒会のメンバーが合同で防災手帳のミニ劇場をすることになりました。委員会活動の時間に、両委員のメンバーが集まって、劇の配役やナレーター、背景に映し出すパワーポイントの映像を作る係などを決めました。2度目に集まったときは、係ごとに分かれて、台本の読み合わせや、パワーポイントの挿絵や背景等を協力して作成することができました。劇の本番は7月20日の終業式の日で、それに向けて放課後や空き時間を利用して練習しています。

【高等部】

高等部では、生活委員会を中心に活動を行いました。「みんなが楽しく安全に学校生活を過ごせるようにアイデアを出す」を生活委員会の目標としました。目標に沿った活動として、生活委員会だよりの内容の検討や悩んでいる人が気軽に相談できるように相談ボックスの設置を行いました。

【寄宿舎】

6月15日(水)寄宿舎の避難訓練を行いました。寄宿舎では「自分の命を自分で守る行動がとれるように」を目標に訓練を続けています。寄宿舎は夜間など職員数が少なくなる時もあり、職員からの指示だけでなく自分で考えて行動することが重要になります。今後も訓練を繰り返すことで安全に対する意識を高めたいと思います。